

単元名 目的や条件に応じて、計画的に話し合おう

配当時間 6時間

- 単元の目標 (1) 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くとともに、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。
- (2) 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討し、話し合うことで考えを広げたりまとめたりすることができる。
- (3) 言葉を通じて人と関わり、目的や条件に応じて、よりよい解決に向けて見通しをもって話し合おうとする。

標準的な展開例

06010209_001

【教材名】 みんなで楽しく過ごすために／伝えにくいことを伝える

(P. 132～P. 139)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習の見通しをもつ。</p> <p>★目的や条件に応じて、計画的に話し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○これまでに行ってきた話し合いを想起し、話し合いの仕方について知っていることを出し合う。 ○「目的や条件に応じて、計画的に話し合おう。」という学習課題を設定し、学習計画を立てる。 ○議題を確かめ、目的や条件をはっきりさせる。 <p>2 話し合いの進行計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○議題を確かめ、話し合いの進行計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・司会や記録係などの役割をグループごとに決める。 ○目的や条件に合わせて、自分の考えを明確にする。 <p>3～5 グループで話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○話し合いの目的や、それぞれの考えの共通点・相違点、利点・問題点などを明確にする。 ○進行計画に沿って、グループで話し合う。 ○話し合いで決まった仮の結論を実際に試してみて、改善点などについてさらに話し合う。 <p>6 学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○意見の伝え方について考える。 ○話し合った結果や感想をクラス全体で共有し、学習を振り返る。 ○「ふりかえろう」で単元の学びを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 (P. 133) を読み、目的や条件について理解させる。 ・事前に議題箱や日記、作文等から議題になりそうなことを調べておくといよい。また、行事と関連させた議題を取り上げるのもよい。 【評】議題を確かめる活動を通して、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決める「思考・判断・表現」を評価する。 ・話し合いの様子をCDを聞かせることで、役割分担や進行計画についての見通しをもたせる。 ・教科書 (P. 134～135) を読み、主張や理由、根拠が明確になるよう、図や表で整理させる。 ・計画に沿って、考えを広げる話し合いと、考えをまとめる話し合いの仕方を使い分けるようにさせる。 ・ワークシートで視覚的に内容が捉えられるようにしてもよい。 ・話し合いの過程を視覚的に共有できるように教科書 (P. 135) 「記録用紙の例」や、教科書 (P. 254) 「考えを図で表そう」を参考に図や表を使って記録させる。 【評】話し合う活動を通して、情報と情報との関係付けの仕方を理解して使う「知識・技能」を評価する。 【評】話し合う活動を通して、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりする「思考・判断・表現」を評価する。 【評】話し合う活動を通して、よりよい解決法を考えようとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・教科書 (P. 138～139) 「伝えにくいことを伝える」を読み、それぞれの場面について、表情や口調、表現の仕方などについて考えさせる。 【評】意見の伝え方について考える活動を通して、言葉の働きに気付く「知識・技能」を評価する。 ・目的や条件に応じて話し合うこと、計画的に話し合うことについて、大事なことを振り返らせる。 ・「たいせつ」「いかそう」で身に付けた力を押さえる。

【 備 考 】